

VI 令和3年度「文化芸術による子供育成総合事業出演希望調書(実演芸術)

分野, 種目(該当する種目に○を付してください。)

B区分(令和3年度採択 延長)

分野	種目
【音楽】	合唱, オーケストラ等, 音楽劇
【演劇】	児童劇, 演劇, ミュージカル
【舞踊】	バレエ, 現代舞踊
【伝統芸能】	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸

申請する区分に, ○を付してください。

A区分のみ・A区分とB区分の両方・C区分

複数申請の有無(該当する方に○を付してください。)

あり・なし

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当する選択肢のいずれかに○を付してください。)

- (1) 公演の実施時期が重複しても, 複数の企画を実施可能
 (2) 公演の実施時期が重複しなければ, 複数の企画を実施可能
 (3) 提案したいいずれか1企画のみ実施可能
 (4) その他()


芸術文化団体の概要

ふりがな	こうえきざいだんほうじん かたやまけのうがく・きょうまいほぞんざいだん		
制作団体名	公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団		
代表者職・氏名	理事長 片山清司		
制作団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒605-0088 京都市東山区新門前大和大路東入西之町224 (京阪電車三条駅、地下鉄三条京阪駅下車徒歩5分)		
電話番号	075-561-6535	FAX番号	075-532-2841
ふりがな	こうえきざいだんほうじん かたやまけのうがく・きょうまいほぞんざいだん		
公演団体名	公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団		
代表者職・氏名	理事長 片山清司		
公演団体所在地 (最寄り駅・バス停)	〒605-0088 京都市東山区新門前大和大路東入西之町224 (京阪電車三条駅、地下鉄三条京阪駅下車徒歩5分)		
制作団体 設立年月	平成8年6月		
制作団体 組織	役員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長 片山清司 理事 稲盛和夫(京セラ株名誉会長) 井上八千代(京舞・人間国宝) 他6名 ※「No.1別紙 理事・監事名簿、評議員名簿」参照	※定款参照	

事務体制の担当	専任 ・ <input checked="" type="radio"/> 他(の業務と兼任)	本事業担当者名	駒井 潤
経理処理等の 監査担当の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	経理責任者名	駒井 潤
制作団体沿革	<p>観世流片山家は世阿弥が大成した能の伝統を京都で受け継いでいる家柄。明治期に至るまで「禁裏御能(きんりごのう)」と呼ばれる、御所において天皇が主催される能に奉仕するという大役を受け持っていました。明治期に六世片山九郎右衛門と京舞井上流三世家元井上八千代の結婚とともに、一つ屋根の下に「能」と「京舞」という二つの伝統芸能が共存することとなりました。能・京舞の技術的な伝承だけでなく、数多く保存されている能面や能装束なども後世により良い形で残していきたいということもあり、財団法人化への機運が高まり、平成8年6月に財団法人を設立。その後、平成23年6月に京都府より認可を受け、公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団となりました。京舞井上流四世家元井上八千代、九世片山九郎右衛門(片山幽雪)、京舞井上流五世家元井上八千代の親・子・孫と三代にわたり三人の人間国宝を輩出している。</p>		
学校等における 公演実績	<ul style="list-style-type: none"> ・立命館小学校にて年間を通じて特別授業年約30回、小公演・ワークショップ年2回(平成18年より毎年) ・香川県高松市教育委員会の依頼により、高松市内小中学校にて公演・ワークショップ(平成12年より毎年10月、昨年は6校) ・同志社中学校能楽鑑賞会にて公演(平成14年より毎年2月) ・京都外国語大学にて特別講義およびワークショップ(平成25年より年2回) ・京都大学能楽鑑賞会にて公演(昭和31年より毎年12月) ・京都造形芸術大学(現・京都芸術大学)にて特別講義およびワークショップ(令和2年1月25日実施) ・高台寺にて、修学旅行生(主に中学生、学校単位にて)を対象に臨濟宗の法話の後、公演・ワークショップ(平成20年より毎年50校程度) 		
特別支援学校に おける公演実績	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年5月14日岡山県健康の森学園支援学校にてワークショップ ・平成27年6月19日岡山県健康の森学園支援学校にて公演 		
参考資料の 有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
		申請する演目の DVD または WEB 公開資料	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	DVD を提出します。
		※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:
	A の 提出が 困難な 場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容の DVD または WEB 公開資料	有 ・ 無
		※公開資料有の場合 URL	
	※閲覧に権限が必要な場合の ID およびパスワード	ID: PW:	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団】

対象	小学生(<u>低学年</u> ・ <u>中学年</u> ・ <u>高学年</u>) ・ <u>中学生</u>		
企画名	<p>いだてん ～韋駄天が大活躍の古典ファンタジー～</p> <p>絵本語りとともに楽しむ 能「<u>舍利</u>」～</p>		
本公演演目	能「舍利(しゃり)」		
原作／作曲 脚 本 演出／振付	従来は世阿弥の作とされていたが不明		
	公演時間(90分)		
著作権	<input type="radio"/> 制作団体が所有	<input type="checkbox"/> 制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無
演目概要	<p>① 絵本語り「舍利」(15分)</p> <p>能のお話を絵本にした「舍利～韋駄天と足疾鬼～」(文 片山清司、絵 小田切恵子、企画制作 公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団、発行 BL出版)の画像をステージ上のスクリーンに映して、紙芝居のように場面を展開し、絵本の朗読をします。後で本物の能をみる時に、この絵本語りが鑑賞の大きな手引きとなります。</p> <p>② 児童、生徒共演による仕舞 (15分)</p> <p>能楽師と共演する形で児童、生徒が舞台上で謡(うたい)、仕舞(しまい)を実演します。</p> <p>③ 能「舍利」(45分)</p> <p>京都の泉涌寺に足疾鬼(そくしつき)という足の速い鬼が現れ、お寺の宝である「舍利」を奪って逃げます。泉涌寺にある「舍利」とはお釈迦様の歯のことで、この舍利を取り戻すためにお祈りをすると、泉涌寺の守護神である韋駄天(いだてん)が現れ、足疾鬼を追いかけます。天上世界を自在にかけめぐり、宇宙を又にかけた壮大な古典ファンタジー。さて、追いかけこの顛末は…。</p> <p>能の曲の中で五番目物といわれる華やかでテンポの良い曲です。豪快で迫力のある演技をお楽しみいただけます。</p> <p>④ 質疑応答(15分)</p> <p>児童・生徒の質問に能楽師が直接、回答します。</p> <p>※本物の能を体感していただくために、京都から能舞台を運び学校の体育館を能楽堂に変身させます。また、演目の一部分やダイジェスト版ではなく、能「舍利」一曲を通して鑑賞いただけます。</p>		
			

演目選択理由	<p>能「舎利」は、京都の泉涌寺に安置されているお釈迦様の歯をめぐって、鬼とそれを追いかける韋駄天という神様との攻防が描かれています。ストーリーがわかりやすく、また鬼と神様というキャラクターの親しみやすさもあり、子どもたちにも、古典芸能を十分に楽しめる作品です。作品の中では鬼になっていますが、いろいろなタイプの人間を許容する、中世以来、能の曲目に流れる人間の心の優しさを感じ取っていただくことができるでしょう。</p> <p>ワークショップの際もこの「舎利」の一部分の謡と仕舞をお稽古しますが、初心者でも取り組みやすく、身体全体を使う楽しい内容になっています。また、当財団で制作した能の絵本「舎利～韋駄天と足疾鬼～」の絵本語りと合わせて鑑賞することによって、より深い理解が得られると考えています。</p>		
児童・生徒の共演，参加又は体験の形態	<p>児童・生徒が能楽師とともに舞台上上がり、謡(うたい)と仕舞(しまい)の発表をしていただきます。発表の内容は後で見ていただく能の一部分にあたるので、自分がお稽古していたことを、能の舞台で確認していただくことができます。ワークショップに参加した児童・生徒全員が舞台上がり発表することになります。</p>		
出演者	<p>観世流片山家十世片山九郎右衛門(かたやま ころうえもん)をはじめ、観世流片山家一門の能楽師を中心に、能楽界の第一線で活躍中のシテ方、ワキ方、囃子方、狂言方が一公演につき17名出演します。</p> <p>※出演予定者は、「No.2 別紙メンバー表」の通り。</p>		
公演出演予定者数 (1公演あたり)	<p>出演者: 17名 <u>スタッフ: 8名</u> 合計: 25名</p>	機材等 運搬方法	積載量 2 t 車長 5.5m 台数 1台

【公演団体名 公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団】

公演に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要 時間(タイムスケ ジュール)の目 安	前日仕込み(有・ 無) 会場設営の所要時間(2時間30分程度)					
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8:30	8:30～11:00	13:20～15:00	10分	15:00～17:00	17:00
※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。						
児童・生徒 の参加可能人数	ワークショップ	150名ぐらいまで				
	本公演	500名(スペースがあれば500名以上でも可)				
ワークショップ 実施形態 及び内容	能楽全般について、また、本公演で鑑賞する能「舍利」について、わかりやすく解説をした後、能楽師の丁寧な指導のもと「舍利」の謡(うたい)と仕舞(しまい)のお稽古に取り組んでいただきます。ワークショップ実施後、本公演までの期間、発表に向けて児童・生徒に自分たちでお稽古をしていただきます(お手本の映像が入ったテキスト DVD 有り)。開催校の先生と相談の上、基本的にはワークショップに参加の児童・生徒全員に本番の公演の日に能舞台の上で発表をしていただきます。					
ワークショップ 実施形態の意図	お稽古の内容は、本公演で鑑賞する能「舍利」の一部分です。自分たちが学び、発表したことが、本物の舞台では、どのように展開されるのか、それを確認できるのが本番の公演になります。ただ、ワークショップをするだけ、発表するだけ、公演をみるだけ、というのではなく、ワークショップやその後のお稽古を頑張るほど、本公演を楽しくみることができ、より深い理解につながっていくという一連のプログラムになっています。					
特別支援学校で の実施における 工夫点	古典芸能という性質上、公演について内容や表現方法を変えるというわけにはいかないが、支援学校には様々な形態があり、実際に公演、ワークショップに参加する児童・生徒の状況を確認した上で、担当の先生と綿密に協議し、お互いに、できること、できないことをきちんと把握し、その中でよりよい形を考えていきます。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					